

健幸都市 “ウェルネスシティ 宇陀市” 構想

1. 策定の趣旨

宇陀市総合計画「後期基本計画」では、4項目の重点政策を掲げています。

産業振興	・ 農業の先進地・6次産業化・観光拠点づくり ・ (仮称) 宇陀市〇〇王国構想 [産業振興を推進するための組織]
ウェルネスシティ	・ 健康増進・生きがいづくり・医療充実
定住促進	・ 都市と農村の交流・住環境の整備
市民協働	・ 地域の活性化・地域力向上

重点政策の中の一つである「ウェルネスシティ」の具体的な施策をまとめ、総合政策としての健康施策を有効にすすめるため、「健幸都市 ウェルネスシティ宇陀市 構想」を策定しました。

2. “ウェルネスシティ宇陀市” とは

健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”とは、市民の誰もが健康で幸せと思えるまちを表し、人々が身体面の健康だけでなく、生きがいを感じ、安心して豊かな生活を送れるまちをめざす考えです。

「健幸」をまちづくりの基本に据えた政策を連携しながら実行することにより、健康長寿の市を実現します。

3. 構想の期間

構想の計画期間は、後期基本計画と同じく平成25年度から平成29年度までの5年間です。

目 標

構想の目標については、近年、健康長寿の状況を示す指標として用いられる「健康寿命(65歳平均自立期間)」を用い、最後まで元気で長生き、“健康寿命の延伸”とします。

1 病気の予防と健康づくり

2 子どもたちの体力向上
(幼稚園、保育所、学校教育)

3 介護予防と
生きがいづくりの推進



4 歩きたくなる環境づくり、
仕事が続けられる環境づくり

5 ともに支え合う地域づくり

6 地域包括ケアシステムの構築
(保健、医療、介護の連携による)